

小鹿野町特別職報酬等審議会 第1回会議録

令和7年7月31日確定

会議の名称	小鹿野町特別職報酬等審議会（令和7年度第1回）
開催日時	令和7年7月7日（月） 10時00分～11時30分
開催場所	小鹿野町役場・防災対策会議室
委員出席者	今井 昭文 黒沢 裕幸 近藤 正 齋藤 維 阪本 昇寿 田嶋 吉美 松本 亨 (7名)
委員欠席者	なし
事務局	総務課職員 課長 島崎 健司 副主幹 栗原 浩司 主任 高根 由裕
その他出席者	小鹿野町長 森 真太郎
議 事 の 経 過	
発言者	議 事 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>開 会</p> <p>公私ともお忙しい中、ご出席をいただきまして、ありがとうございます。当審議会は、小鹿野町特別職報酬等審議会条例第3条の規定により、委員7人をもって組織し、その委員は小鹿野町の地域内の公的団体等の代表者その他住民の方から町長が委嘱することになっております。</p> <p>本日の委員会の出席者が、審議会条例第5条2項に規定する定足数に達しておりますので、ただいまから特別職報酬等審議会を開催いたします。</p> <p>会議に先立ちまして、皆様にご了承いただきたいことがございます。会議録を作成するため、会議の内容を録音させていただきますのでご了承願います。また、各委員が自由に意見を出せるよう、本審議会は非公開とすることをご了承いただきたいと思っております。</p> <p>委嘱書交付 (町長から委員に委嘱書を交付)</p> <p>町長あいさつ (町長あいさつ)</p> <p>委員及び事務局の紹介 (順次自己紹介)</p> <p>会長の選任 (委員からの推薦により会長決定)</p> <p>会長あいさつ (会長あいさつ)</p>

	<p>諮 問</p> <p>(町長から会長へ諮問)</p> <p>(町長退席)</p> <p>職務代理者の指名</p> <p>(会長から指名)</p> <p>議 事</p>
会 長	<p>それでは議事について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局から説明)</p> <p>はじめに委員の皆様ご了承いただきたいことがございます。会議録については、町ホームページ上に公表する予定であります。内容については、挨拶や資料説明などの発言は省略させていただき、委員の皆様の発言についても適宜調整させていただき、要点筆記の形で考えております。また、発言者の表記につきましても、発言された方のお名前を伏せる形で単に『委員』という表記で考えております。ただ、お配りしました委員名簿については、ホームページに公表することで考えておりますので、ご了承願います。</p> <p>それでは議事につきましてご説明申し上げます。</p> <p>(諮問書及び資料により説明)</p>
会 長	<p>&lt;以下、要点筆記&gt;</p> <p>事務局からの説明に何か質疑等あればお願いしたい。</p>
委 員	<p>昨年度、審議会を開催した他町は、どれくらい報酬や給料が上がったのか。</p>
事務局	<p>(昨年度、審議会を開催した他町の議員報酬及び特別職給料について、引上げ前と引上げ後の額を説明)</p>
委 員	<p>議員の活動状況について、定例会や常任委員会、議会運営委員会があるが、実質的にひと月のうちでどれくらい議員活動に要する日や時間があるのか。</p>
事務局	<p>定例会については、9時くらいから17時くらいまでかかるため、1日という状況である。常任委員会や議会運営委員会については、半日とか1日とか審議内容によって違いがある。</p>
委 員	<p>定例会前は、議会での質問の下調べがある。地域のお祭りや行事に呼ばれることもある。月にどれくらいというのは難しい。週末はいろいろなところに出向くことが多い。</p>
委 員	<p>平成17年に財政状況を理由に議員発議によって減額改定されたというが、当時の財政状況と今の財政状況はどんなものか。あと、平成25年の審議会で「改</p>

事務局	<p>定見送り」となった大きな理由は何か。</p> <p>平成17年当時の財政状況については、把握できていない。財政力指数については、令和6年は0.302となっている。この財政力指数は、令和4年、令和5年と比較していくと、少しずつ下がっている状況である。</p> <p>平成25年に見送りをした理由としては、当時の審議会が出た意見だが、「議員年収が約300万円では次の議員を目指す人にとって魅力がない」という意見もあったが、「現状のままが良いのではないか」「全体的にみたら今の額が平均的ではないか」というもので、当時の審議会の意見としては「現状維持」というような判断をされている。</p>
委員	<p>実際、前回選挙では無投票であった。そういう状況だから報酬が少ないんだと判断するのか。議員活動は、会議以外にも時間を取られることがあり、この報酬が活動量に見合うものであるかどうか。議員報酬を上げたら町の活力に結びつくかどうか。財政力が下がってる中でどうすべきか、ということを問われているかと思う。</p> <p>議員のなり手が少ないという根本的な問題として、お金の面だけではなく、何か訴えるものが欲しいと思う。</p>
委員	<p>お金の問題だけではなく、議員として活動していくことの魅力をアップしていかないと難しい。現状、定数が12人で選挙せずに議員になっている。報酬だけの問題ではなく議員定数とか……。議会がやってることは町民に届いていない。もっと近くならない限り、議会が何をやっているのかわからない。何もやっていないと思われたら、議員としての「やりがい」もなくなる。議員定数をもっと考えて、責任感のある方が選ばれるように、報酬だけの話ではなく定数についても議論していく必要がある。</p>
委員	<p>昨年、報酬を上げたところは、交付税の不交付団体であったり、県や民間の大規模な工業団地を作ったところや今作っているところだと思う。インターのそばに工業団地を作っているのだから、これから税収が増えることをある程度見込んでいる。それと余裕がある、の2点で引上げが可能だったのだと思う。これから同じような地域でも上がってくるのかと思うが、町はこれから税収が増える見込みはあるのか。入ってくるものがないのに報酬を上げてしまうと、財政がさらに悪化してしまう。将来に向けた明るい話題があれば……。</p> <p>報酬は引上げないといけない。議員の報酬が低いままでは、前向きな仕事ができない。魅力が失われてしまうので引上げた方が良いが、引上げるためにも良い材料が必要。</p>
事務局	<p>町の税収については、横ばいか下がってる状況かと感じている。報酬もそうだが、意見でも出たように議員定数についても変えていく必要があると思う。その</p>

	<p>中で、今回は報酬について社会情勢の状況から見直して欲しいというのが議会からの意見であると考えている。</p> <p>審議会の答申を踏まえて町長も判断する。定数については、今後、人口減少とともに判断していかないといけない。まずは今回選挙があるので、それを見据えた形で報酬等についての審議をしていただきたい。</p>
委員	<p>秩父郡の他町について、小鹿野町と同様に県内でも順位が低く、財政力も決して高い数字ではない。他町も同じように審議会を開くという情報はるか。</p>
事務局	<p>近隣の町村に確認をしたが、審議会を開く予定は今のところないという回答であったが、議員の報酬が少ないのではないかとという声が上がっている町村もあるので、今後、審議会を開く可能性はある。</p>
委員	<p>過去に若い人に選挙に出てみないか、ということがあった。その人は勤め人で、会社を年に何日か休まないといけないということで駄目もらった。会社を辞めてまで議員になろうと思うかどうか、そこが一つの判断基準である。今の状態では、自営業者で余裕のある人、自分がいなくても会社が回るような人しか議員になれない。今は勤め人が多く、自営業者が減っている。会社を辞めて議員になっても生活できるぐらいの議員報酬。さらにプラスでアルバイトや農業をやって、子の教育費まで賄えていけるかどうかを考えると、今の議長並みの報酬に上げないと無理かと思っている。</p> <p>物価変動についても、令和2年を100として令和7年（1月から4月までの平均）は、111.2とあるが、私の感覚では150ぐらいである。物価も上がっているため、最低でも30%ぐらいアップしないと、会社を辞めてまで議員になろうという人がいるかどうか、という感覚である。</p>
委員	<p>会社の仕事が本業であり、そこに穴を開けることになると、勤めながらというのは難しい。</p>
委員	<p>議員定数削減の話が出たが、審議会では報酬を決めて、定数については、また後で考えることで良いのではないか。ある程度活発な選挙活動も必要だと思う。</p>
委員	<p>報酬の引上げは必要だと思う。近隣と比べても低い。ある程度の所得が必要で、実は目に見えないところですがごくお金もかかっている。そこをある程度カバーできないと。民間の給料が上がっているのだから、民間と同水準ぐらいは最低でも。</p> <p>ただ、その方法をどうするか。これから税収が増えるのか。議員定数を減らしてその分を回すのか。定数が少しでも減らせれば、その分を回したと説明はつく。住民の方が納得するためには理由が必要。</p>
委員	<p>議員定数はいつ、どのように決めることができるのか。</p>

事務局	<p>前回は議員側からの発議で議員定数を定めたという経緯がある。</p>
委員	<p>委員皆さん、報酬を引上げてあげたいと思っている。けれど、それにはプラス要因に考えられるものは何か。まず一番として考えられるのは議員定数である。これからこの部分に力を入れていきたいとか、将来はこういう見込みがあるとか、何かプラス要因になることがあれば、それを根拠に報酬を上げる。答申には、議員定数も検討願いたいと一文つけることでどうか。</p> <p>上げる理由のプラス要因は何か。今、思いつく最大限のものは議員定数で、マイナス要因としては「なり手が少ない」ということ。なり手が少ないから上げるというようにする。財政面を考えると、議員定数を検討してほしいというような形で。</p> <p>活性化によって町が良くなるためには何がいいのか。議員活動を一生懸命するためにはお金も大事、ただお金が高ければいいという問題でもなく、議員としての働きがいの中の一つにお金もある、というような形で答申出来たらと思う。</p>
事務局	<p>プラス要因については、何があるかを確認させていただきたい。議員定数については、付帯意見という形で答申の中に入れることは可能である。</p>
会長	<p>諮問事項の1「議会議員の報酬の額並びに町長、副町長、教育長の給料の額の改定の必要について」は、各委員からご意見をいただき、議員報酬については、それなりの材料があれば「報酬を上げてよい」ということで、これが委員全員の意見だと思う。私も同様に議員報酬は引上げが必要であると思う。</p> <p>特別職の給料については、どのようなご意見があるか。金額については、次回に審議するとして、特別職給料について「据置き」「引上げ」「引下げ」かのご意見をお願いしたい。</p>
委員	<p>特別職についても、物価がこれだけ上がっている状況から、引上げすべきだと思う。選挙で選ばれている。副町長等についても、実務のトップとして非常に重要な役割である。そこは増えないといけない。</p>
会長	<p>他にご意見は？</p>
委員	<p>賛成。(他の委員からも賛成の声)</p>
委員	<p>賛成であるが、額としては議員ほど上げなくてもいいかと。</p>
委員	<p>町には抱えている課題がたくさんある。病院があり、宿泊施設もあり、空き施設もある。お祭りもたくさんあり、町長の職は大変だと感じている。上げていただきたい。</p>

会 長	特別職給料も多少なりとも「上げた方がよい」というような意見であった。
事務局	答申を受けて上げるかどうかは町長が決める。答申をもらっても必ず上げるといわけではない。議員報酬については、答申されたものを町長は条例改正するように進めていく必要があると思う。
会 長	諮問事項1の議会議員の報酬は「上げが必要」、特別職の給料も「上げが必要」ということで、異議がなければこれで決定したい。  (異議なしの声)  これから先の審議について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	議員報酬、特別職給料については、引上げることで決定いただいたが、引上げにはある程度理由が必要とのご意見もあった。根拠となる数値的な資料がないと判断しにくいと思うので、皆さんから出た意見を整理させていただきたい。 もし、次回会議の中でどういう資料が必要だとか、用意してほしいものがあれば準備したいと思う。
委 員	現行の定員12人で2万円あげたら総額でいくらであるとか、何人減らすとこの金額なるとか、5万円上げたときはこうなるとか、という表があればわかりやすい。
委 員	前は議員発議で定数を削減している。執行部からも定数削減の提案ができるのか、そのあたりの資料がほしい。上げる分には何かを削減していかなくてはならない。その方法が議員発議だと次回の9月議会で発議されるか、わからない。前回12人で選挙にならなかった。人口も減ってきている。そのことを考えなくてはいけないという話も聞いている。議員発議だけに期待していても、ほかに方法があるか、調べていただきたい。
事務局	今回の秋の選挙では、議員定数を減らして選挙することは難しいと思う。選挙後に議員定数を減らすことの検討が必要。削減したら周知する期間も必要で10月選挙から削減するというわけにはいかないかと。
会 長	ほかに何もなければ、本日の会議はこれまでとして、次回の会議で引上げ額、引上げ時期、答申内容について決定したい。
事務局	引上げることで方針が決まった。このあとは、引上げ額と改定時期をご審議いただき、その内容を答申書にまとめていただく作業がある。

事務局	<p>その他</p> <p>(委員からの質疑なし)</p> <p>(次回審議会開催日程の調整)</p> <p>決定：7月23日(水) 10:00～</p> <p>(事務局より委員報酬について連絡)</p> <p>お忙しい中お集まりをいただきまして大変ありがとうございました。第2回は7月23日に開催いたします。</p> <p>以上をもちまして、第1回小鹿野町特別職報酬等審議会を終了といたします。本日は大変ありがとうございました。</p> <p>閉 会</p>
-----	--